●人と植物のボーダーライン

●わたし綺麗

●お待たせ

●目に映るものは、全てメッセージ

●メッセージのメカニズム

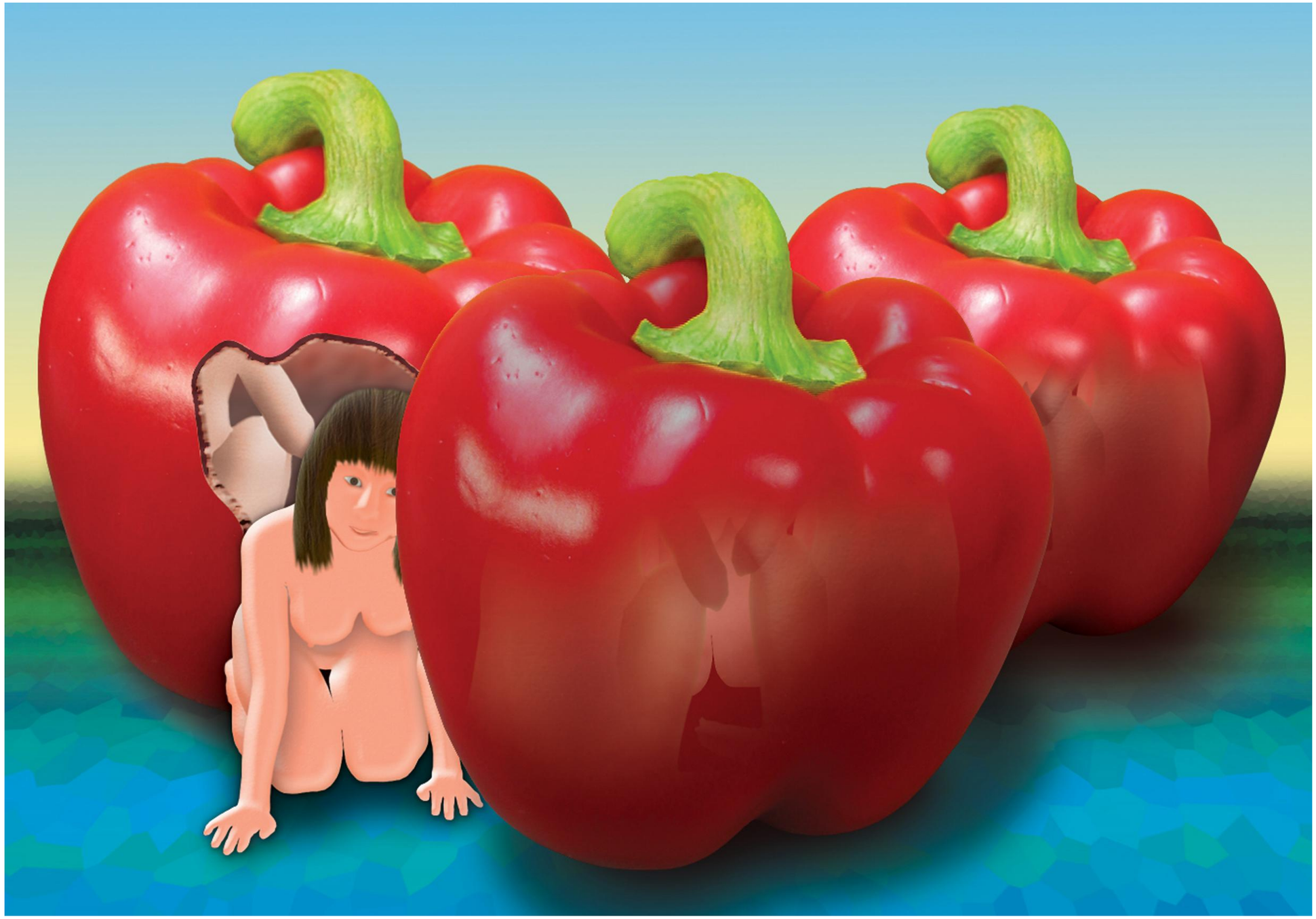
●メッセージにチューニング

●生まれて来るのは、一度だけですか-1

●生まれて来るのは、一度だけですか-2

●何回目の現世デビューですか

●託された命



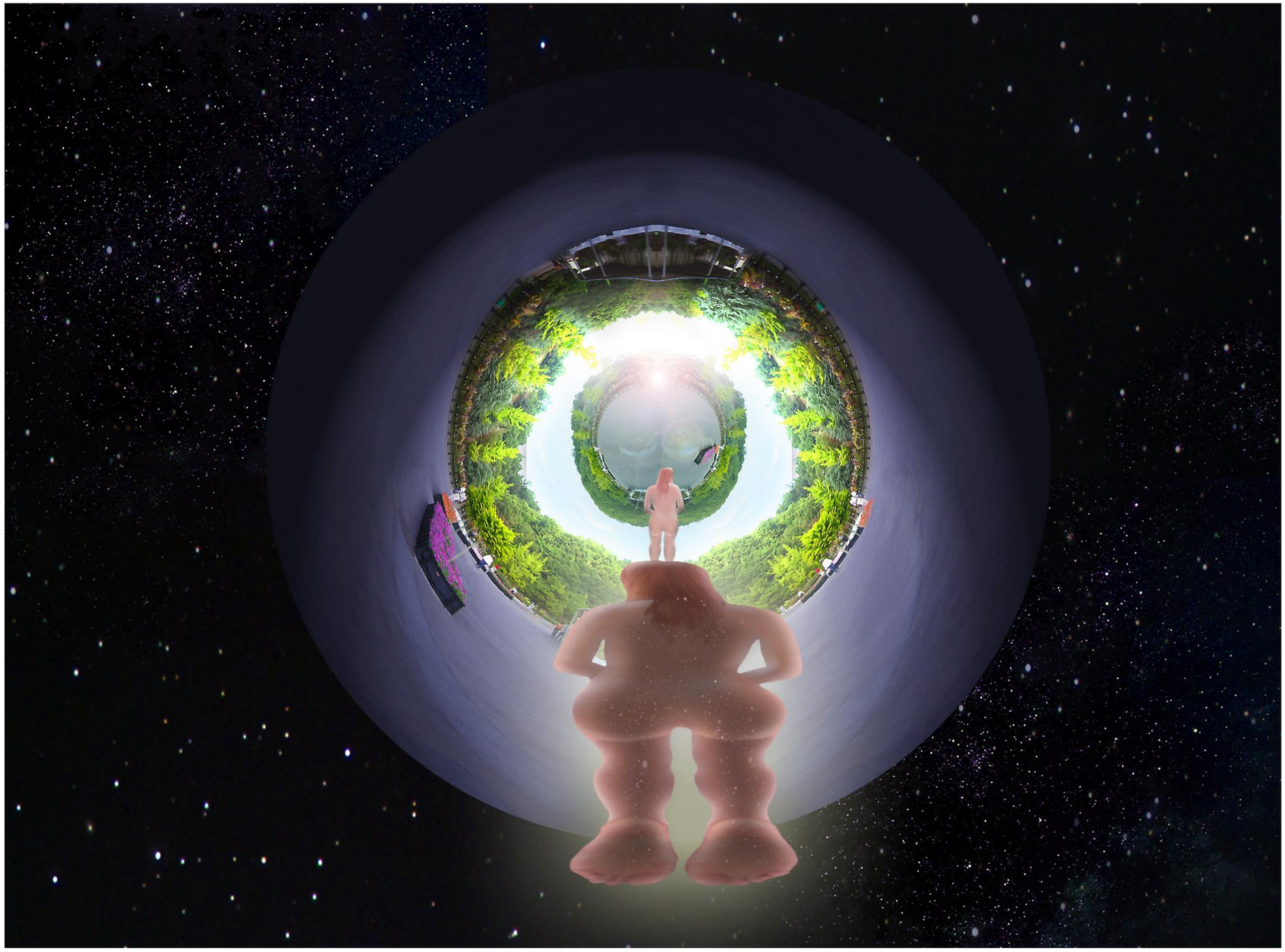
● お待たせ

人も植物も子孫を残すことは、大切なことに間違いないのですが、植物の驚きの戦略には、脱帽です。

花粉や種子を運ぶために、蜜、果肉や花粉、種子の構造などによって、風、昆虫、動物を、運搬システムの中にうまく組み込んでいます。

生物、無生物を問わず、自然を知り尽くしたようなシステムを、どの部分を使って考え出したのでしょうね。

花を見て綺麗だなーとか、いいニオイだなーと思うのは、私達も運搬システムの中に、組み込まれているかも知れませんね。
いつか、この作品のように、実の中から可愛い子が出てくるような、戦略を秘めた植物が現れるかも。



● 何回目の現世デビューですか

私達が居るこの世界を、最新物理学（量子理論、ひも理論、多次元宇宙論など）の目で見ると、ＳＦ映画もおよばない、想像を遥かに超えた、不確実（ミクロでは）で多様（マクロでは）な世界を展開しています。

何の疑問もなく、無条件で受け入れている常識が、物理学の描く世界の中では、ゆらいでしまいます。
「不確実性と多様性」この二つが示す事は、硬直した世界でなく、何が有ったとしても不思議じゃないような、とても柔軟な世界に私達は、存在していると思います。